

NEWS RELEASE No.13

2025年7月14日
iU 情報経営イノベーション専門職大学

iU江端教授の授業に株式会社フジテレビジョンの清水賢治代表取締役社長とSNS Media & Consulting株式会社の堀江貴文代表取締役がゲスト登壇

iU（情報経営イノベーション専門職大学、東京都墨田区、学長：中村 伊知哉、<https://www.i-u.ac.jp>）の教授 江端浩人の担当科目「クロステックビジネスデザイン」の授業に、株式会社フジテレビジョンの清水賢治社長と SNS Media & Consulting 株式会社の堀江貴文代表取締役がゲスト登壇いたします。テーマは「**メディアの未来と社会との共創**」です。

日時：2025年7月22日(火) 18:00-19:30 (6限)

場所：iU 情報経営イノベーション専門職大学 東京都墨田区文花 1-18-13 墨田キャンパス

■フジテレビジョン 清水賢治 代表取締役社長について



東京都出身。1983年慶應義塾大学卒業後、フジテレビジョン入社。以来、編成部門で番組プロデューサー、映画プロデューサー、スカパー・ウェルシンク取締役、フジテレビジョン映画制作部長などを歴任。『Dr.スランプ アラレちゃん』『ドラゴンボール』『ちびまる子ちゃん』など多数の大ヒットアニメをプロデュースし、ドラマでも『世にも奇妙な物語』などを手がけた。他にも JOCX-TV2 枠での深夜番組のプロデュースにも多く参加していた。

■SNS Media & Consulting 株式会社 堀江貴文 代表取締役 について



1972年10月29日、福岡県生まれ。実業家。SNS media&consulting 株式会社ファウンダー。現在はロケット開発や、アプリのプロデュース、また予防医療普及協会として予防医療を啓蒙する等、様々な分野で活動する。会員制オンラインサロン『堀江貴文イノベーション大学校（HIU）』では、500名近い会員とともに多彩なプロジェクトを展開している。ゼロ高等学院主宰。

■ 江端浩人教授について



ニューヨーク市マンハッタン五番街生まれ

日米を往復する少年時代を過ごし、都立三田高校、上智大学経済学部を経て伊藤忠商事に入社。

宇宙航空機部に配属され航空機リースなどを手掛けたのち、経営企画統括部へ移籍。

スタンフォード大学経営大学院（MBA）卒業後にインターネットベンチャーを平成 8 年 8 月 8 日に立ち上げ、2005 年に M&A エグジット。

その後日本コカ・コーラで会員制サイト「コカ・コーラ パーク」を立ち上げ会員 1,300 万人まで育て日本のオウンド・メディアブームを醸成し「Web 人大賞」など数々の賞を受賞。のち日本マイクロソフトセントラルマーケティング本部長、株式会社 IMJ（アクセンチュアに買収）CMO、株式会社ディーエヌエー メディア事業本部長などを経て独立。2020 年の開学とともに iU の教授に就任。現在江端浩人事務所代表、株式会社 Almondo 事業顧問、次世代マーケティングプラットフォーム研究会主宰、MGC: マーケティングギルドコミュニティ理事などを務める。

江端ゼミ URL : <https://ebatalab.commmune.com/view/signup/email/D-Ou8WOCW>

江端浩人事務所 URL : <https://hirotoebata.jp/>

著書に「コカ・コーラ パークが挑戦する エコシステム・マーケティング」2009 年ファーストプレス、「マーケティング視点の DX」2020 年日経 BP、「スタンフォード式パラレルキャリアの育て方」2021 年かんき出版 等



■ 科目「クロステックビジネスデザイン」について

情報通信技術の発展の中で、金融や教育、医療、農業などの既存のビジネス領域とテクノロジーを融合し、産業構造の変化が進んでいる。これは既存のビジネスモデルの拡大や高度化、他分野やベンチャー企業の新規参入など、多様な論点が含まれている。

本科目ではこれらの産業のイノベーションの事例を紹介するとともに、テクノロジーと融合した既存のビジネスがどのように発展・成

長してきたか、技術軸・時間軸の観点から概観する。あわせて、それぞれの産業特有の法律や規制などの課題や論点を整理し、ビジネスとテクノロジーの融合のあり方、ビジネスモデルについて、検討、議論を通じて理解を深めていく。

スタートアップ企業が特定の業界の課題を解決するサービスを提供することで成長できる場合がよくある。そのため、起業する場合でも、業界の動向・課題をしっかり理解することは重要である。

<大学概要>

■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆー）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

起業率全国1位（iU独自調査）、起業数は全国8位（経済産業省調べ）の、在学中に学生が起業に挑戦する大学。ICT・ビジネス・グローバルな視点について学び、新しい時代を創る人材を育成。さらに必修科目として約4か月間のインターンシップも経験し、将来の起業や就職を見据えたキャリアビジョンの具現化につなげている。

iUホームページ：<https://www.i-u.ac.jp/>

■学長

中村伊知哉（なかむらいちや）



京都大学研究員、東京大学研究員、デジタル政策財団理事長、CiP協議会理事長、国際公共経済学会会長、日本eスポーツ連合特別顧問、理化学研究所コーディネーターなどを兼務。

1984年、ロックバンド「少年ナイフ」のディレクターを経て郵政省入省。MITメディアラボ客員教授、スタンフォード日本センター研究所長、慶應義塾大学教授を経て、2020年4月よりiU学長。

内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省などの参与・委員を歴任。

著書に『新版 超ヒマ社会をつくる—アフターコロナはネコの時代—』（ヨシモトブックス）、『コンテンツと国家戦略』（角川EPUB選書）など多数。

1961年生まれ。京都大学経済学部卒、大阪大学博士課程単位取得退学。博士（政策・メディア）。

情報と経営でイノベーションを起こす人材を育成する、デジタルとビジネスの国際大学。

AI、ソーシャル、Web3、eスポーツ、デザイン思考、メディア、VR/AR、マーケティング、オタク、メタバース、セキュリティ……。プロジェクト授業、4ヶ月インターン、そして恐らく世界初の「全員起業」。

全員が起業に成功すれば就職率がゼロになるので、目標就職率ゼロ。起業数45以上、起業増加率日本一。

だが多くは失敗する。失敗から学ぶ「失敗大学」。コンピテンシー：行動偏差値がトップ級。結果、2期生の就職率99.1%。

連携企業700社以上、客員教員1,000人以上。学生より教授のほうが多い、プロのコミュニティの中で学ぶ大学。

研究所「B Lab」をベースとして地域DX、超校歌、超人スポーツ、ニューロダイバーシティ等100以上のプロジェクトが走っている。

2025年度には、eスポーツの学習・活動・インターン・起業を行う正課「eスポーツ」も設ける。

入学式、卒業式などイベントは学生が企画・運営。自分でつくる大学。デジタル1st。日本初のPC・ネットあり入試を導入。

理念は「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する」。

それ、おもしろい？ それ、あたらしい？

■所在地

- ・墨田キャンパス：東京都墨田区文花1-18-13
- ・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：墨田キャンパス
右：サテライトオフィス

- ・学生数：655名
- ・基幹教員数：30名

■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

■学びの特色

「ICT」「ビジネス」「グローバル」この3つが学びの柱

①組織管理やマーケティング、会計・財務などを学ぶ【ビジネス】

ビジネスの仕組みを理解し、マーケティング、マネジメント、財務、法務などの専門知識を学習

さらに、必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、課題発見からビジネスプランの立案までを繰り返し学ぶことで、実践力を身に付ける

②アプリ設計・開発、データサイエンスなどの技術を修得する【ICT】

急速に進化する世界で自身のアイデアを形にし、世界へ発信する力となるデジタル技術を身に付ける

プログラミングやデータ処理、ネットワークといった基礎技術から、AI、データサイエンスなどの最新領域をカバーするカリキュラムを展開

③国際感覚や語学力を自分のものにする【グローバル】

卒業後に現場で生きるビジネス英語を中心に、異文化理解、国際情報やグローバルビジネスを学び、ボーダーレスな共創・活躍を実現するための多角的な国際感覚を養い、英語でのビジネスピッチが行えるまでを学び、実社会で活躍できる人材を育成

現場で学び、起業で挑む。600時間の実習×全員起業プログラム

・臨地実務実習とプロジェクト実践演習：1人600時間の臨地実務実習、実在するサービスの事業展開やリアルな社会課題の解決などに取り組むプロジェクト実践演習を実施

・全員起業：全員が在学中に起業に挑戦。必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じてリアルなビジネスの立ち上げを経験し、社会で即戦力となる力を育成。希望者には事業化支援・資金提供・登記サポートも完備。

■育成人材像

- ・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL : 03-5655-1555 E-mail : info@i-u.ac.jp